学校番号	308

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	文学国語（筑摩書房）						
副教材等	大学入試の核心漢字と語彙 3750（尚文出版）、トータルサポート新国語便覧改訂版（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文学作品を読むことは、自分とは異なる他者の人生や価値観を追体験することである。2 年次の文学国語では、単に物語のあらすじを追うのではなく、言葉の細部に宿る「文体」や「修辞」の美しさを味わい、それがどのように読み手の心を動かすのかを深く考察してほしい。授業では、ビブリオバトルや動画制作などを通じて、作品の解釈を「形」にする機会を多く設ける。作品に対して正解を求めるのではなく、自分なりの「読み」を、根拠を持って構築し、それを他者と共有し合う姿勢を大切にしてほしい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
文学的な文章における語彙を学ぶことで、情景や心情の機微を表す語句の量を増し、それらを自らの表現に活かせるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
文章の構成、展開、描写の仕方を的確に捉え、作品に表れているものの見方や感じ方を深く理解し、それに基づいた批評ができるようになる。
作品の成立した背景や他作品との関連性を踏まえ、多様な視点から解釈を深めることができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたって読書に親しみ、自らを向上させ、言語文化の担い手としての自覚を持って社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴や働きを理解し、情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにする。文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深め、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。	文章の内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉え、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を理解することによって、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。情報を収集・整理して表現したいことを明確にし、文章の構成や展開を工夫したり、文体の特徴や修辞の働きなどを考慮したりして、自分の解釈や見解を文章に表現している。	グループで話し合ったり、批評し合ったりする活動や、共同で作品制作に取り組む活動を通して、他者との関わりの中で、互いを尊重し、相互理解を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	美の随想と感性 ［教材］プラスチック膜を破って 実体の美と状況の美	a: 随想における比喩や象徴などの表現技法を理解している。 b[読]: 筆者特有の美意識を捉え、自分の価値観と対照させて考察している。 c: 作品の表現の魅力を発見しようと粘り強く取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
	自らの体験を言語化する ［教材］パフォーマンス課題 ビブリオバトル	b[話/聞]: 本の魅力を抽出し、聞き手の読書欲を喚起する効果的な構成で紹介している。 c: 話し手を尊重して聞き、建設的な質問を行うことで場を活性化させている。		発表原稿 ワークシート	発表原稿 ワークシート
	メディアとリアリティ ［教材］メディアと倫理 記号論と生のリアリティ	a: 現代社会における記号や情報の機能について理解を深めている。 b[読]: 抽象的な論考の内容を的確に捉え、身近なメディア環境を評価している。 c: 現代の課題を「自分の事」として捉え、自らの意見を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
二学期	文学作品の深層読解 ［教材］山月記 パフォーマンス課題 山月記予告編動画作成・鑑賞	a: 漢文調の文体が生む効果や、作者の思想的背景を理解している。 b[読]: 登場人物の心理的葛藤を深く読み取り、人間の普遍的な苦悩を考察している。 b[表現]: 映像という異なる媒体を用いることで、作品の解釈を視覚的に再構成している。 c: 他者の作成した映像作品を積極的に評価しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題作品 ワークシート 観察	課題作品 ワークシート 観察 発問評価
	自らの体験を言語化する ［教材］パフォーマンス課題 山月記感想文	b[書]: 作品の解釈を踏まえ、自分の内面や社会と結びつけた深い洞察を論理的に記述している。 c: 自分の「読み」を言葉で丁寧に表現し、推敲を重ねている。		課題作品 ワークシート	課題作品 ワークシート
	伝統と知恵の再発見 ［教材］金繕いの景色 論語――私の古典	a: 伝統文化に関する語彙や古典の知恵が現代に与える影響を理解している。 b[読]: 古典を現代の視点で読み直し、自らの生き方に反映させている。 c: 継承される価値について興味を持ち、積極的に調べようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
三学期	言葉と存在の変容 ［教材］未来をつくる言葉 化け物の進化	a: 文学的文章における言葉の変容や進化の過程を理解している。 b[読]: 観念的なテーマを文学的表現から読み取り、未来社会のあり方を構想している。 c: 変化する社会における言葉の重要性を認識し、深く思考している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
	言葉に親しむ ［教材］パフォーマンス課題 故事成語・諺紹介	a: 故事成語や諺の由来と正しい意味、使用場面を理解している。 b[話]: 選んだ成語の魅力を、現代の事例に引き寄せて分かりやすくプレゼンしている。 c: 伝統的な言葉の美しさを伝えようと、表現を工夫している。	課題作品 ワークシート	課題作品 ワークシート	課題作品 ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間